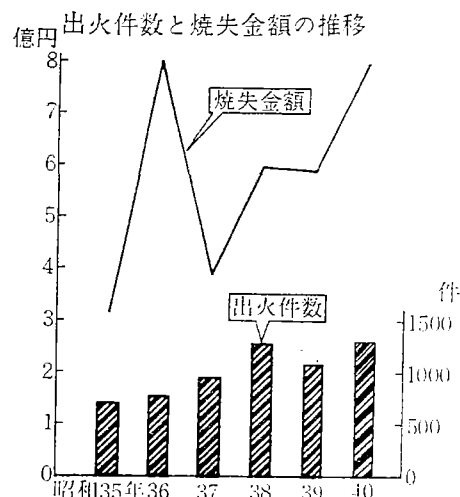


120. 火 災

40年の人口1万人当たり出火件数は4.8件で、前年の4.2件より増加を示した。

焼失による損害額は約8億2千万円、建物の焼失面積は約4万9千m²、林野の焼失22,388アール、罹災世帯583（罹災者数2,404人）うち死亡者21人となっている。

出火原因別では不注意による人災、いわゆる失火が86.5%を占め、そのうち弄火、たばこ等が例年どおり最も高くなっている。



年 月		出 火 件 数 と 損 害 状 況					
		出火件数	焼 損 棟 数		罹災世帯数	罹災者数	損害見積額 (1000円)
			総 数	(うち) 全焼			
昭和	年						
	31	563	546	343	221	947	167 127
	32	640	708	469	303	1 240	308 129
	33	611	706	439	296	1 088	305 697
	34	539	545	332	271	999	213 282
	35	720	707	416	486	2 162	318 495
	36	767	743	434	408	2 847	803 925
	37	958	817	497	527	2 490	390 117
	38	1 269	1 022	551	617	2 790	599 769
	39	1 079	849	382	645	2 733	594 363
	40	1 310	1 054	529	583	2 404	817 727
		昭年40年原因別月別発生件数					
総 数		(うち) 電気による発熱	(うち) ガス油類を燃料とする装置	(うち) まき炭、石炭を燃料とする道具、装置	(うち) 火種(それ自身発火しているもの)	(うち) 自然発火あるいは再燃を起しやすいもの	
総	数	1 310	120	209	127	594	37
1	月	156	12	22	23	67	5
2		210	17	27	22	104	4
3		274	19	24	24	152	8
4		169	10	19	13	93	6
5		58	9	11	6	20	1
6		46	6	17	1	11	-
7		44	8	11	3	14	1
8		66	6	15	8	24	-
9		37	5	9	1	16	-
10		69	5	16	3	28	7
11		77	9	17	9	27	1
12		104	14	21	14	38	4